飯野 小学校だより

Iino Elementary School News

2020（令和２）年
９月１１日
No.16
校長　原　裕

■ 運動会の練習を通して、仲間と、身体をきたえて、心をみがいて。

１学期、長い休校を経験した私たちにとって、学校は「仲間」があるからこそ、一人ひとりの学びが広がり、深まることをあらためて感じました。

運動会に向けた体育を通して、子どもたちが仲間の力を意識し、自分自身を見つめる時間にしていきたいと思います。

紅蓮華

GUTS!!

生きる　～笑顔で楽しく～

80m 走

The Greatest Showman

Head High

■ PTA 奉仕作業

８月２９日は、PTA 会員と児童、約６００人で校庭の除草作業を行いました。

運動会の前に、環境整備にご協力いただいたおかげで、子どもたちも気持ちよく、練習に取り組むことができます。ありがとうございました。

■ 飯野小「まもってくれて　ありがとう運動」実施します

鈴鹿地区交通安全協会より、「まもってくれて　ありがとう運動」のモデル校に指定されました。これは、子どもたちが停止した車の運転手に対して「ありがとう」や、会釈してお礼を言うことで、歩行者と車の交通事故防止のお互いの交通安全意識を高めようというものです。秋の全国交通安全運動は、９月の２１日から３０日です。この期間は、特に、飯野小全員で意識して取り組みたいと思います。

昨年のことですが、地域の方から、こんなお手紙をいただいたことを思い出しました。

「ホッコリしました」

11 月のある水曜日のことでした。横断歩道で立ち止まっている優しい草色のランドセルを背負った小学1・2年生くらいの飯野小の男の子がいました。渡っていただこうと車を止めたら自分の後ろを振り返り、自分以外にだれもいないのを見て、私に「どうぞ」と両手でジェスチャーをされました。あらまあと思い私も「どうぞ」とジェスチャーを返しました。3 秒ほどやりとりが続きましたが走って渡り終えると、クルリと向きを変え、ランドセルの中身が飛び出すくらいに深いお辞儀をしてくださいました。感動です！！バイバイと手を振ったら、両手でバイバイと返してくださいました。小さいのにとっさに、このような行動がとれるなんてすごいですね。仕事へ行く前にエネルギーをいただきました。^_^

☆ 子どもたちのことで、ホッコリしたお話をお寄せください。ペンネームでも結構です。
　人と人の間の温度を実感し、このコロナ禍の暗雲を吹き飛ばしましょう。

☆ 学校だよりのカラー版は、飯野小学校ホームページでご覧になれます。